

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	13	事業名	交通安全事業	担当部課	くらし文化部安心安全課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款-項-目)	
	その他(関係計画、要綱等)	無			2-1-11 交通安全対策費	
	事業開始の背景、経緯等	交通事故のない社会の実現を目指した取組を推進し、市民が安全に安心して暮らすことができる社会実現に寄与することを目的とする。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可			(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 交通安全街頭活動及びキャンペーンの実施並びに高齢者及び自転車利用者等を対象とした交通安全教室の開催等を行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、市内事業者
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 交通安全意識を高め、交通事故のないまちを目指す。

コスト推移	項目	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
	事業費(A)		千円	予算	18,172	17,994	17,730	17,991
決算				17,608	16,816	17,769	17,232	
人件費(B)		千円	決算	4,769	5,173	4,190	2,546	
			総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	22,377	21,989	21,959
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)		人		2,180	1,816	2,000	4,039	4,000
			対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値	千円		9	11	11

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
	人身事故		件	目標	327	281	200	280
実績				296	211	295	192	
(指標の設定根拠)		(数値目標の根拠)						
市内で発生した人身事故件数の減少が、交通安全意識を高め交通事故のないまちにつながるため		前年度人身事故件数の5%減少						
(前年から指標を変更した場合はその理由)								
(前年までの指標)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 新型コロナウイルス感染の状況下で啓発等が開催できなくなり、交通安全講習参加者が減少した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 子どもや高齢者の事業が実施できなかったため、交通死亡事故多発警報発令に伴う交通安全啓発及びウォーキングイベントでの交通安全を実施した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 新型コロナウイルス感染の状況下でも、配慮を行いつつ可能な啓発等を行う。

事業を構成する事務事業①	交通安全啓発事業	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1)	幼児交通安全教室	人	見込 実績	396 396	400	425	450
(2)	人身事故件数	人	見込 実績	280 227	266	252	239	227
(3)	交通安全講習会	回	見込 実績	30 3	6	9	12	15
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 幼児交通安全教室							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	交通安全啓発事業	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1)	市民参加の延べ人数	人	見込 実績				
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込 実績					
(3)			見込 実績					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	交通安全啓発事業	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1)	市民参加の延べ人数	人	見込 実績				
(2)	【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込 実績					
(3)			見込 実績					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) より多くの市民に周知、啓発できるよう、啓発方法等を検討する。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 市内で、交通事故死ゼロの日が1日でも長く継続することを目標に、継続して啓発活動を行う。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・市民との連携協働の可能性が「有」のため、事務事業での市民参加について模索してください。 ・啓発物品の購入については効果を勘案し見直しをするなど、限られた財源の中で適切な事業費としてください。
内部意見への回答		